

みなさんこんにちは、アデレードにきてから5ヶ月が経ちました。今回は僕が6月に経験したことを紹介します。

一つ目は4月ごろに応募したAVconというアデレードで開催されるととても大きなポップカルチャーイベントでブースを出展することです。ブースでは日本の伝統文化とポップカルチャーを掛け合わせた内容になりました。これは自分の次世代の研究テーマに沿ったコンテンツで、今後の研究論文に有効活用しようと考えています。しかし自分一人ではこのブースを出展するのはとても難しいと考えたので、友達に協力してもらい、毎週土曜日にみんなで集まって作戦会議をし、装飾のデザインや当日の流れなどをみんなで考えました。作戦会議後には友達とそのまま、まだ行ったことのなかった場所に行き、いろんな思い出をつくりました。途中でさまざまな困難はありましたが、先日ようやく最後の集まりが終わり、あとは本番を迎えるだけ、という状況になっています。

二つ目はぼくが友達で行った場所の思い出について話します。6月の初週では海に行きました。アデレードにはたくさんのビーチがありますが、その中でも人気なのがグレネルグビーチとヘンリービーチという所です。僕たちはアデレードのシティから電車で一時間くらいの北にあるビーチにいきました。しかし思っていたものとだいぶ違い、そこは海外から輸入されてきた車をアデレード内の車会社に輸送する港でした。僕も友達も面白さより恐怖さが勝ち、流石に引き返しました。その後、少し南にさがった場所にあるちゃんとしたビーチにいき埠頭でたくさん写真を撮りました。その時間帯は夜だったのでそこまで人はいませんでしたが、その近くの商店街のようなストリートにはたくさんの人たちがお酒を飲みながら賑わっていました。その日の夕飯はシティに戻って日本食を食べ、そのまま解散して家に帰りました。

その週は短期休みだったので、その友達の家に遊びに行きました。その友達の家はヒルの上にあるのですが、シティからバスで一時間以上かかってしまいます。しかも山奥を歩かなきゃいけないのでとても大変でした。歩いている途中、電信柱のケーブルに靴が紐で結ばれていて、どういう意味があるのかと調べてみたら、その地域一帯を治めるギャングの証で、怖さがありましたが、せっかくの機会だからと思い、興味津々でその場を歩いていました。結局ギャングには会えませんでした。貴重な経験をしました。その後、友達と夜まで遊んで、シティでご飯を食べ、いえにかえってゆっくり寝ました。友達の家ではアニメとゲームとバスケットをしました。

6月はAVconの準備に追われ、あまり余裕のない月でしたがとても充実しました。イベントは7月に入ってすぐあるので、成功できるように頑張りたいです。

白鷗高校 18 期生 次世代リーダー育成道場 14 期生 H.A

